

宮城県感染症発生動向調査情報

令和6年10月24日発行

2024.10.14 ~ 2024.10.20 - 第42週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病		保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)	
		仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計
インフルエンザ/COVID-19定点	インフルエンザ	2 0.29	7 0.44	2 0.20	24 2.40		15 0.34	50 0.55	24,105
	新型コロナウイルス感染症	17 2.43	40 2.50	47 4.70	39 3.90	17 4.25	50 1.14	210 2.31	32,927
小児科定点	RSウイルス感染症	11 2.75	5 0.50	1 0.17	5 0.83		12 0.44	34 0.62	2,321
	咽頭結膜熱	6 1.50	1 0.10	1 0.17	4 0.67		8 0.30	20 0.36	2,212
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	9 2.25	19 1.90	7 1.17	4 0.67	1 0.50	30 1.11	70 1.27	7,137
	感染性胃腸炎	4 1.00	19 1.90		7 1.17		43 1.59	73 1.33	8,265
	水痘		1 0.10	1 0.17	1 0.17	1 0.50	4 0.15	8 0.15	336
	手足口病	119 29.75	151 15.10	160 26.67	116 19.33	47 23.50	582 21.56	1175 21.36	12,272
	伝染性紅斑		2 0.20				7 0.07	11 0.20	56
	突発性発しん	1 0.25	1 0.10	2 0.33	1 0.17		6 0.22	11 0.20	629
	ヘルパンギーナ	1 0.25	3 0.30	4 0.67	3 0.50		11 0.41	22 0.40	1,139
	流行性耳下腺炎							0 0.00	103
	眼科定点	急性出血性結膜炎						0 0.00	1
流行性角結膜炎						1 0.17	1 0.08	169	
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						0 0.00	3	
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)						0 0.00	1	
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)						0 0.00	4	
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00	2 2.00		7 1.40	11 1.10	103
	無菌性髄膜炎						0 0.00	8	
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	71	16	10	11	8	80		
	川崎病								
	不明発疹症						2		

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 1例
 ※ 今週の新型コロナウイルス感染症による入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 39例

2. 全数報告疾病

- 1類感染症: 報告なし
- 2類感染症: 結核(確定例)
 - 仙南管内 女性1名
 - 大崎管内 男性1名
 - 仙台南管内 男性1名
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症
 - 石巻管内 女性1名(O26)
- 4類感染症: レジオネラ症
 - 仙台南管内 男性1名
- 5類感染症: カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症
 - 仙台南管内 男性1名(Enterobacter cloacae)
 - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症
 - 仙台南管内 女性2名
 - 梅毒
 - 石巻管内 男性1名
 - 仙台南管内 女性1名

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～
 検出情報はありません。

～仙台医療センターウイルスセンター～

	確定			中間報告		
	第39週採取分 (9.23～9.29)	第40週採取分 (9.30～10.6)	第41週採取分 (10.7～10.13)			
RSウイルス	0件	0件	1件			
エンテロウイルス	0件	1件	0件			
ライノウイルス	0件	1件	0件			

【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】

解析結果はありません。

前週までの結果は下記URLを参照ください。

<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

4. 今週のコメント

【手足口病】

患者報告数は9週ぶりに減少しましたが、定点当たり21.36名と高い水準にあります。手足口病は接触感染や飛沫感染により感染します。また、症状がおさまった後にも、3、4週間、患者から原因ウイルスが排出されることがありますので、十分な手洗い、咳エチケットなど感染対策を徹底してください。

【劇症型溶血性レンサ球菌感染症】

2024年の累計報告数は24名で、前年の15名を超えています。初期症状は発熱、筋肉痛、嘔吐などで、症状が現れてから数時間から数日のうちにショック症状、肝不全、腎不全、呼吸困難等へ急激に進行する、致死率の高い感染症です。手洗いや咳エチケット、手足等の傷口を清潔に保つことなど感染対策を徹底し、手足の痛みや腫れ、発熱等、感染が疑われる症状が現れた場合は、速やかに医療機関を受診してください。

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

【手足口病】

すべての管内で警報レベルを継続中です。

【伝染性紅斑】

気仙沼管内で警報レベルを継続中です。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

